

幼稚園だより

4月号

令和5年 4月10日

荒川区立花の木幼稚園

園長 岩崎 昇

【私の子ども観】



子どもはダイヤモンド

子どもはダイヤモンド

園長 岩崎 昇

令和5年度がスタートし、10名の年少ひよこ組のおともだちが入園しました。ひよこ組のおともだちは、登園時、保護者の方とのお別れが難しいこともあるかと思います。今の年中こあら組の子どもたちも同じでした。しかし、子どもそれぞれの違いはあるものの、見事に一人一人が成長しました。きっと同じように成長できることと思います。早く幼稚園に慣れ、楽しい毎日を過ごしてほしいと願っています。

私は、今年もこの子どもたちすべてに「子どもはダイヤモンド」と言い続け、子どもたちの自己肯定感を高めていきたいと思っています。子どもたちはどの子も輝く存在です。どの子にも優しい心、強い心などが備わっています。このことを全教職員が信じぬき、支援していきます。ご家庭でも子どもたちに励ましの声掛けをお願いします。

今年も幼稚園とご家庭がしっかりと連携を図ってまいりましょう。教職員もチーム花の木として一丸となって取り組んでまいります。今年度も、本園へのご支援とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

4月の保育のねらい

《3歳児 ひよこ組》

- ・園生活に慣れ、安心して過ごす。
- ・教師に親しみをもち、自分の好きな遊びを見つける。

《4歳児 こあら組》

- ・新しい生活に慣れる。
- ・自分のしたいことを見つけて遊び、楽しさを感じる。

《5歳児 いるか組》

- ・進級した喜びを味わい、生活や遊びに意欲的に取り組む。
- ・個々の興味を深め、友達や教師とのつながりを楽しむ。

